

# 一般競争入札公告

下記のとおり一般競争入札に付しますので公告します。

## 記

1 入札件名 国立新美術館受付・看視等業務

2 入札方法

上記の業務について入札に付する。

(1) 本件は、入札価格に加え、業務提案書に基づく技術評価などの価格以外の要素も総合的に評価する、総合評価落札方式によって落札者を決定する。

(2) 入札金額は、各業務の1ポストあたりの単価に予定数量を乗じた金額の合計を入札書に記載し、その内訳を併せて提出すること。なお、落札決定に当たっては入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税にかかる課税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

3 業務期間 令和7年4月1日～令和10年3月31日

4 競争参加資格

(1) 独立行政法人国立美術館契約事務取扱規則第5条及び第6条に該当しないこと。

(2) 独立行政法人国立美術館又は文部科学省、文部科学省関係機関から指名停止措置を受けていないこと。

(3) 令和6年度文部科学省の競争参加資格(全省庁統一資格)において関東・甲信越地域の「役務の提供等」の「A」、「B」又は「C」の等級に格付けされていること。

(4) 警備業法第2条第1項第1号及び第2号について同法第4条に掲げる都道府県公安委員会の認定を受けていること。

(5) 平成21年4月1日以降に、同一の同種施設(※)で1年を超える本件業務と類似する業務実績を有すること。

※同種施設

・美術館、博物館、科学館、資料館及び体験館等で作品を展示している施設  
(展示ケースや書架のみの施設は除く。)

・美術館等の延床面積が4,000㎡以上の施設。

(当該用途に直接的かつ専用で使用している部分を指し、他の用途に供する部分と共用している部分は含まない。)

(6) 平成21年4月1日以降に同種施設で開催された、1日の観覧者数が8,000人を超えた日を含む展覧会等に対して、本件業務と類似する業務として従事した実績を有すること。

(7) 以下に掲げる基準を満たす業務総括責任者を本件業務に配置できること。

①平成21年4月1日以降に、同一の同種施設での本件業務に類似する業務において、1年を超える統括責任者の経験又は3年を超える部門責任者の経験を有する者

②警備員指導教育責任者の資格を有する者

(8) 以下に掲げる資格を有する業務要員を1名以上配置できること。

①雑踏警備業務2級検定

②ユニバーサルマナー2級検定

(9) 暴力団排除に関する誓約事項に誓約できる者であること。

5 担当部署

東京都港区六本木7丁目22番2号

国立新美術館総務課会計担当

E-mail: kaikei●nact.jp ●は@に置き換えること

6 入札関係書類の交付日時及び方法

令和6年11月15日(金)から令和6年12月5日(木)17時00分まで(土日祝日を除く)

Microsoft Formsにて交付申請すること。<https://forms.office.com/r/c7789Y9WYf>

申請時に入力したメールアドレスに受付完了メールが届かない場合、「5 担当部署」に問い合わせること。

7 質問等受付日時

令和6年11月22日（金） 17時00分まで

別添資料2様式集及び記載要領に定める「様式1-1 質問書提出届」及び「様式1-2 質問書」（いずれもA4判）を「5 担当部署」に提出すること。質問内容及び回答内容は令和6年11月27日（水）までに、入札説明書の交付を受けた全ての者に公開する。

8 入札書等提出期限及び提出場所

(1) 期限 令和6年12月5日（木） 17時00分

(2) 場所 上記5に同じ

9 入札執行日時及び執行場所

(1) 日時 令和6年12月18日（水） 11時00分

(2) 場所 国立新美術館4階会議室1

10 入札の無効 本公告に示した競争資格のない者及び入札の条件に違反した者の入札

11 契約の条件 別紙契約書（案）及び独立行政法人国立美術館契約事務取扱規則のとおり。

12 契約書作成の要否 契約の締結に当たっては、契約書を作成するものとする。

13 入札保証金 免除

14 契約保証金 契約金額の10分の1を納付するものとする。ただし、金融機関の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

15 その他 詳細は入札説明書、入札実施要項及び仕様書による。

令和6年11月15日

独立行政法人国立美術館

分任契約担当役

国立新美術館長 逢坂 恵理子